



じまじょう 十条

2月号

令和5年 1月 31日 第10号
〒114-0032 北区中十条3-1-6
北区立十条小学校長 上原 史士
Tel03-3908-3949 Fax03-3907-0583



「鬼は外」で心の鬼も追い出そう

副校長 松澤 明

いつも本校の教育活動へご理解・ご協力をいただき、本当にありがとうございます。

令和5年が始まり、早いもので1か月が経とうとしており、今年度の子供たちの登校日数も5～6年生で37日、1～4年生で36日(2月1日現在)となっております。一日一日を大切に、今年度のまとめをするとともに次年度への準備を進めてまいります。

さて、間もなく2月3日、節分を迎えます。節分とは、「鬼を追い払って新年を迎える、立春の前日の行事」のことです。古来より鬼は、災害や病、飢饉など恐ろしい出来事を引き起こすと考えられてきました。そうした鬼が近づいてこないように、豆を投げつけるという風習が始まりました。

なぜ豆なのかというと、「魔物の目をめがけて豆を投げれば、魔を滅ぼすことができる」ということから「魔目(まめ)＝豆(まめ)」となったと考えられています。(諸説あります。)他の国や地域によっては、恐ろしい災いなどを引き起こすのが鬼ではなく、別の魔物や生き物と考えられている所もあります。いずれにしても、そうした魔物を近づけないことが、平和な生活につながると考えられているようです。

「鬼は外」というのは、悪い病気や災害が起きないように追い払い、福を呼ぶためのかけ声です。自分の心の中に追い出したい鬼がいるなら、「鬼は外」の声と共に、追い出しましょう。正に「鬼は外」は自分の心を新しくして「けじめ」をつけるためのかけ声なのです。

「けじめ」とは守らなければいけない区別、心のスイッチの切り替えのことです。「今は何をするときか」が分かって行動できている人は、「けじめのある人」ということとなります。授業中も、今は話を聞く時だとわかっている人は、話を目で聞いているので、顔がしっかりと話し手の方を向いています。

授業中は一生懸命勉強する。遊ぶときは一生懸命遊ぶ。話を聞くときは一生懸命聞く。一つ一つにけじめがついていると、時間を大切に使うことができ、たくさんの方が自分の力となります。逆にけじめがついていないと、人間はどんどんだらしくなってしまいます。けじめのつかない弱い心の人、その弱い心という鬼を、節分の豆と一緒に追い出しましょう。今年度も残り2か月となりました。けじめのある生活を心がけ、楽しく元気な毎日を過ごしてほしいと思います。

話は変わりますが、1月の児童集会で、健康委員会から発表がありました。「食事の時間」と「かむ回数」について、弥生時代、鎌倉時代、現代の3つの時代を比べたクイズが出ました。弥生時代の食事の時間は51分、現代は11分。その差、なんと40分。「かむ回数」については、弥生時代が3990回、現代は620回との答えでした。「現代の食事は、柔らかく食べやすい食事→早く食べ終わる＝食事の時間も短い。」と考えることもできますし、「毎日が忙しく、時間がないから会話もゆっくりできない。」とも考えられます。

家族での食事は、ゆっくりよく噛んで、今日の出来事などを楽しく話しながら、一家団らんを大切に過ごしてもらえればと思います。



算数少人数教室より

少人数担当

算数の学習効果を上げるため、3年生以上では、学年を少人数の3グループに分かれて学習しています。

授業では、基礎的・基本的な力が定着するように、毎時間計算問題に取り組んでいます。また、思考力を高めるために、一人一人がじっくり考える時間を設定して、自分で解決できた・わかったことが増えるようにしています。さらに、年4回東京ベーシック・ドリルのテストを活用して、学力の定着度を確認しています。



2月の予定

生活目標 さむまそとげんき **寒さに負けずに外で元気にあそびましょう**

日	曜	時程	学校行事	授業時間					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水	B	研究授業 (4-2 だけ5時間)	4	4	4	4	4	4
2	木	A	ALT	5	5	6	6	6	6
3	金	A	集会 (集会) ALT SC	5	6	6	6	6	6
4	土								
5	日								
6	月	B	安全指導日 SC	5	5	5	5	5	5
7	火	特B	お話の会 (2・3校時) SC	4	4	4	4	4	4
8	水	特B		4	4	4	4	4	4
9	木	A	ALT	5	5	6	6	6	6
10	金	A	ALT SC	5	6	6	6	6	6
11	土		建国記念の日						
12	日								
13	月	B	クラブ活動⑨クラブ見学 (3) ALT SC	5	5	6	6	6	6
14	火	A	避難訓練⑩ SC	5	5	5	6	6	6
15	水	B		5	5	5	5	5	5
16	木	A	ALT 読書バイキング	5	5	6	6	6	6
17	金	A	ALT 社会科見学 (5) SC	5	6	6	6	6	6
18	土		土曜日授業⑨ ALT 学校評議員会③	3	3	3	3	3	3
19	日								
20	月	B	クラブ活動⑩ ALT SC	5	5	5	6	6	6
21	火	B		5	5	5	6	6	6
22	水	B		5	5	5	5	5	5
23	木		天皇誕生日						
24	金	A	音楽朝会 縦割りの班遊び ALT SC	5	6	6	6	6	6
25	土								
26	日								
27	月	B		5	5	5	5	5	5
28	火	A		5	5	5	6	6	6

読書旬間③

*SC スクールカウンセラー勤務日です。

対話タイム	対話タイム担当	図工室より	図工指導担当
<p>全校朝会のない月曜日の朝、15分程度の時間を「対話タイム」として話し合い活動のトレーニングを行っています。</p> <p>発表が苦手な子、発表に不安を感じている子は、少なくありません。人前で話すことが苦手な理由としては、「間違えたくない」「自信が無い」「話しても聞いてくれない」などがあげられます。発表が苦手な子が、いきなりフリートークするのは難しいので、本校では、「話す」「聞く」「話し合う」の3点に重点を置いて、楽しんでできる音声言語のトレーニングを目指しています。話すことへの抵抗感を無くし、温かく聞き合える人間関係を築き、互いに学び合うための基礎となる力を少しずつ育んでいきたいと考えます。</p>		<p>「図工は何のためにやるの？」たまに子供たちからそんな質問をされることがあります。そんな時は、「図工は感じて考える心の勉強だよ。」と答えます。図工は子供の自由な発想を大切にしている教科です。子供の自己実現が目的です。答えがあるわけではなく、一人一人が、材料を触って感じ、考え、自分の答えを見つけて形にします。完成した作品の出来栄ではなく、完成させるその過程で経験したことや学んだことが重要なのです。</p> <p>作品を家に持ち帰りましたら、ぜひ、作品について聞いてみてください。そして、子供たちの頑張りや工夫を見つけて励まして頂けたら幸いです。ご家族の励ましが次への意欲と成長につながるのです。</p>	